



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9685 URL <https://www.kyd.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）吉 村 仁 博
問合せ先責任者 （役職名）管理部長 I R 担当 （氏名）山 室 純 子 TEL 0776-34-3512
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	1,708	10.2	65	△15.4	82	△10.1	56	4.2
2025年3月期第1四半期	1,550	7.8	77	△8.2	92	△1.2	53	△30.1

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 118百万円（30.7％） 2025年3月期第1四半期 90百万円（△37.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	11.04	—
2025年3月期第1四半期	10.59	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	8,050	4,556	56.6	897.10
2025年3月期	7,963	4,489	56.4	883.76

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 4,556百万円 2025年3月期 4,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	3,460	7.0	170	△25.6	200	△19.1	130	△30.0	25.59
通期	7,260	7.2	640	8.4	700	9.5	470	0.1	92.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	5,115,492株	2025年3月期	5,115,492株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	36,050株	2025年3月期	36,050株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	5,079,442株	2025年3月期1Q	5,079,442株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策の影響や中国経済の低迷、物価上昇の継続等による景気の下振れ懸念のほか、ウクライナや中東の不安定な国際情勢の長期化、金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の中で当社グループは、事業の柱であるIT関連分野において、ソフトウェア開発及び関連業務では、よりユーザーに近い立場での開発業務ができるようにグループ会社間で連携を取りながら企業体質の強化をまいりました。また、コンピュータ関連サービス分野におきましても、教育機会を増やしサービスの質の向上、高度化に取り組み、ユーザーからも評価していただけるような提案営業の強化をまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は17億8百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は65百万円（前年同期比15.4%減）、経常利益は82百万円（前年同期比10.1%減）となりました。これに、特別損益の計上及び税金費用を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は56百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」、「無線ソリューション事業」の4つで構成されています。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、情報処理事業では、DX/AI関連をはじめ経営資源を一元管理するERP構築事業やローコード・ノーコード開発需要、業務システム開発需要もあり、売上高16億1百万円（前年同期比11.0%増）となりました。その一方、必要とされる技術教育の機会拡大や従業員の待遇改善による人件費等のコストも引き続き増加しており、営業利益44百万円（前年同期比29.3%減）となりました。不動産事業では、太陽光発電所で、豪雪により一部破損が生じているものの、前々期の盗難被害からの復旧もあったため、売上高66百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益30百万円（前年同期比53.6%増）となりました。レンタカー事業では、北陸新幹線の敦賀延伸による客足の伸びが一段落し、コストの上昇を吸収しきれなかったため、売上高41百万円（前年同期比7.1%増）、営業損失2百万円（前年同期は5百万円の営業利益）となりました。無線ソリューション事業では、顧客都合による工期延長等により、売上高32百万円（前年同期比13.1%減）となりましたが、コストの抑制にも努め、営業損失12百万円（前年同期は12百万円の営業損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は80億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円の増加となりました。

流動資産は33億27百万円となり、29百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が2億11百万円増加したこと、並びに売掛金及び契約資産が2億40百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は47億23百万円となり、1億16百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産の投資有価証券が78百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は34億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円の増加となりました。

流動負債は17億21百万円となり、50百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が1億20百万円増加したこと、及び短期借入金が60百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は17億72百万円となり、31百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が55百万円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,159,633	2,371,161
売掛金及び契約資産	1,058,660	817,973
商品	4,947	7,416
仕掛品	8,463	32,298
原材料及び貯蔵品	786	891
その他	129,094	102,203
貸倒引当金	△5,292	△4,774
流動資産合計	3,356,294	3,327,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	678,596	668,337
機械装置及び運搬具（純額）	413,670	414,873
土地	1,857,988	1,857,988
その他（純額）	27,465	33,582
有形固定資産合計	2,977,721	2,974,782
無形固定資産		
のれん	16,800	36,134
その他	8,269	8,090
無形固定資産合計	25,070	44,224
投資その他の資産		
投資有価証券	1,373,206	1,451,552
その他	255,174	276,972
貸倒引当金	△24,138	△24,138
投資その他の資産合計	1,604,242	1,704,385
固定資産合計	4,607,034	4,723,392
資産合計	7,963,328	8,050,562

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	98,336	92,501
短期借入金	350,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	174,268	191,080
未払金	365,232	366,754
未払法人税等	125,174	29,298
賞与引当金	239,937	360,273
その他	317,189	391,110
流動負債合計	1,670,138	1,721,018
固定負債		
長期借入金	1,616,251	1,560,318
退職給付に係る負債	37,976	34,411
その他	149,932	178,035
固定負債合計	1,804,160	1,772,764
負債合計	3,474,298	3,493,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	7,309	7,309
利益剰余金	2,541,502	2,546,810
自己株式	△9,707	△9,707
株主資本合計	4,151,611	4,156,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,515	399,858
繰延ヘッジ損益	△97	—
その他の包括利益累計額合計	337,418	399,858
純資産合計	4,489,030	4,556,779
負債純資産合計	7,963,328	8,050,562

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,550,043	1,708,822
売上原価	1,229,193	1,367,750
売上総利益	320,849	341,071
販売費及び一般管理費	242,985	275,161
営業利益	77,864	65,910
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,202	19,870
その他	5,263	3,883
営業外収益合計	20,465	23,754
営業外費用		
支払利息	5,405	5,718
その他	617	953
営業外費用合計	6,022	6,672
経常利益	92,307	82,991
特別利益		
固定資産売却益	—	1,265
特別利益合計	—	1,265
特別損失		
固定資産除却損	—	75
盗難損失	8,943	—
投資有価証券評価損	344	—
投資有価証券売却損	—	98
特別損失合計	9,288	174
税金等調整前四半期純利益	83,019	84,083
法人税等	29,186	27,979
四半期純利益	53,832	56,103
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,832	56,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,859	62,343
繰延ヘッジ損益	—	97
その他の包括利益合計	36,859	62,440
四半期包括利益	90,692	118,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,692	118,543

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書 (注) 2
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	無線ソリ ューション 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,435,301	39,414	38,363	36,962	1,550,043	—	1,550,043
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,002	16,542	—	—	24,545	△24,545	—
計	1,443,304	55,957	38,363	36,962	1,574,589	△24,545	1,550,043
セグメント利益又は損失 (△)	63,194	19,755	5,903	△12,565	76,287	1,576	77,864

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書 (注) 2
	情報処理 事業	不動産 事業	レンタカー 事業	無線ソリ ューション 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,586,904	48,693	41,087	32,136	1,708,822	—	1,708,822
セグメント間の 内部売上高又は振替高	14,894	17,582	—	—	32,476	△32,476	—
計	1,601,799	66,275	41,087	32,136	1,741,298	△32,476	1,708,822
セグメント利益又は損失 (△)	44,681	30,353	△2,758	△12,647	59,628	6,281	65,910

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。全社収益は各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	32,134千円	36,896千円
のれんの償却額	1,866	2,982